

077 ヤイロの娘とイエスの服に触れる女(2)

マルコによる福音書 5：35～43

(マルコによる福音書 5：21～43、マタイによる福音書 9：18～26、ルカによる福音書 8：40～56)

人生における様々な妨害、中断、そして挫折の時には、神様の計画と大きな祝福がある。

35 イエスがまだ話しておられるときに、会堂長 (ヤイロ) の家から人々が来て言った。

「お嬢さんは亡くなりました。もう、先生を煩わすには及ばないでしょう。」

36 イエスはその話をそばで聞いて、「**恐れることはない。ただ信じなさい**」と会堂長に言われた。

→口語訳：イエスはその話している言葉を聞き流して、会堂司に言われた、

→N I V : Overhearing (偶然に、意識せずに聞きながら) what they said, Jesus told him,

37 そして、ペトロ、(ゼベダイの子) ヤコブ、またヤコブの兄弟ヨハネのほかは、だれもついて来ることをお許しにならなかった。

38 一行は会堂長の家に着いた。イエスは（泣き女たちや）人々が（取り乱して）大声で泣きわめいて騒いでいるのを見て、39 家の中に入り、人々に言われた。

「なぜ、（取り乱して）泣き騒ぐのか。子供は死んだのではない。眠っているのだ。」

40 (すると) 人々はイエスをあざ笑った。しかし、イエスは皆を外に出し、子供の両親と三人の弟子だけを連れて、子供のいる所へ入って行かれた。

41 そして、子供の手を取って、「タリタ、クム Talitha koum!」と（アラム語で）言われた。これは、「少女よ、わたしはあなたに言う。起きなさい」という意味である。

42 少女はすぐに（蘇生し）起き上がって、歩きだした。もう十二歳になっていたからである。それを見るや、人々は驚きのあまり我を忘れた。

43 イエスはこのことを①だれにも知らせないようにと厳しく命じ、また、②食べ物を少女に与えるように（→∴少女が幽霊でなく、蘇生し生きていることを証しするため）と言われた。

【参考】だれにも話さないように→「だれにも知らせないように」はマルコ 5：43 のみの表現である

タイトル(書名)	章:節 聖句	聖書Navi Active 393128091 〔検索対象総数：5 / 聖句等の総数 33250 〈だれにも話さないように〉5個〕 (新共同訳) 〔検索語彙：だれにも話さないように〕
S マタイによる福音書	8:4 イエスはその人に言われた。「だれにも話さないように気をつけなさい。ただ、行って祭司に体を見せ、モーセが定めた供え物を献げて、人々に証明しなさい。」	
S マタイによる福音書	16:20 それから、イエスは、御自分がメシアであることをだれにも話さないように、と弟子たちに命じられた。	
S マルコによる福音書	8:30 するとイエスは、御自分のことをだれにも話さないようにと弟子たちを戒められた。	
S ルカによる福音書	8:56 娘の両親は非常に驚いた。イエスは、この出来事をだれにも話さないようにとお命じになった。	
S ルカによる福音書	9:21 イエスは弟子たちを戒め、このことをだれにも話さないように命じて、	

【参考】イエスが特別に訓練した三人の愛弟子たち(ペトロ、ゼベダイの子ヤコブ、ヤコブの弟ヨハネ)

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数: 7 / 聖句等の総数 33250 <ペトロ>7個 <ヨハネ>7個] [検索語彙: ペトロ・ヨハネ]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳)
S マタイによる福音書	17:1 六日の後、イエスは、ペトロ、それにヤコブとその兄弟ヨハネだけを連れて、高い山に登られた。 <small>ヘルモン山</small>	
S マルコによる福音書	5:37 そして、ペトロ、ヤコブ、またヤコブの兄弟ヨハネのほかは、だれもついて来ることをお許しにならなかった。	
S マルコによる福音書	9:2 六日の後、イエスは、ただペトロ、ヤコブ、ヨハネだけを連れて、高い山に登られた。イエスの姿が彼らの目の前で変わり、	
S マルコによる福音書	14:33 そして、ペトロ、ヤコブ、ヨハネを伴われたが、イエスはひどく恐れてもだえ始め、	
S ルカによる福音書	8:51 イエスはその家に着くと、ペトロ、ヨハネ、ヤコブ、それに娘の父母のほかには、だれも一緒に入ることをお許しにならなかった。	
S ルカによる福音書	9:28 この話をしてから八日ほどたったとき、イエスは、ペトロ、ヨハネ、およびヤコブを連れて、祈るために山に登られた。	
S ルカによる福音書	22:8 イエスはペトロとヨハネとを使いに出そうとして、「行って過越の食事ができるように準備しなさい」と言われた。	

※ルカ 22:8だけは、「ペトロ」と「ヨハネ」に指示しているが「ヤコブ」にはない。

【一言】ヘブライ語の父、エリエゼル・ベン・イエフダー（1858～1922年）

母国ロシア帝国からパレスチナに移り住み、ほぼ独力でヘブライ語を話し言葉として現代に復活させた。彼は幼い頃にヘブライ語に翻訳されたロビンソン・クルーソーを読んで衝撃を受けたといわれ、息子ベン・ツィオンは生まれて数年間はヘブライ語のみで教育され、約2000年ぶりにヘブライ語を母語として話す最初の人物となった。

ベン・イエフダーが編纂を始めた全17巻からなるヘブライ語大辞典は、彼の死後、1958年に完成した。

